

2015-B

拠出金・基金の  
名称

経済協力開発機構拠出金

種 別

イヤーマーク      ノン・イヤーマーク

【拠出先の国際機関名】経済協力開発機構(Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD))

【所管官庁担当局課・室名】環境省地球環境局国際連携課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

OECDが実施している、気候変動枠組条約の実施を助けるために行う作業、加盟国等の環境保全成果について相互による審査を行う作業、及び化学品の有害性評価手法(基準)の策定等に関する作業を通じ、地球環境保全に関する国際的な貢献を行う。また、これらの政策に係る必要な情報収集を行い、我が国の政策立案に資する重要なインプットとする。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	36,540	261		1ユーロ = 140円	0
平成26年度	33,408	261		1ユーロ = 128円	0
平成25年度	27,927	261		1ユーロ = 107円	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

我が国として重要な3つのプログラムを指定して拠出を行っている。例えば、気候変動枠組条約の実施を助けるためにOECDが実施しているプログラムは、気候変動政策の経済的分析を行うとともに、気候変動専門家会合を開催し、交渉を離れて技術的、専門的な見地からその成果を公表している。本プログラムは、地球温暖化対策のあり方について検討を進めるものであり、我が国の施策立案・実施に大きく資するものである。また、我が国は2010年より環境政策委員会のビューローを務めるなど積極的に参加しており、我が国の意見が反映されやすい状況にあると言える。